

外国人と日本人とが、ともに豊かに生きる地域社会を！

# ハロー フレンズ



2026年 5月号 (年3回発行) 第171号

## 誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指して

いつもふじみの国際交流センターの活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

近年、日本における外国人居住者の数は急速に増加しており、この地域においても、多様な国や文化を背景とする方々が共に暮らす社会がものすごいスピードで広がっています。この変化により、言語や文化の違いによるさまざまな課題も生じています。

とりわけ、日本語の理解に困難を抱える方々にとって、日常生活における不安や孤立は深刻です。行政手続きや子どもの教育、地域との関わりなど、あらゆる場面で言葉の壁が立ちはだかっています。この課題を解決するためには、日本語教育の充実が欠かせません。

中でも、子どもたちの日本語教育は極めて重要です。言葉の理解が十分でないまま学校生活を送ることは、学習の遅れや友人関係の難しさにつながり、将来の可能性を狭めてしまう恐れがあります。子どもたちが安心して学び、自分らしく成長していくためには、早い段階からの継続的な支援が必要です。

しかしながら、こうした取り組みを支えているボランティア不足は大きな課題です。特に、次代を担う若い世代の参加は十分とは言えず、活動の継続と発展のためには、若者の力が不可欠です。多様な価値観に触れながら共に学び合う経験は、支援する側にとっても大きな成長の機会となります。

これらの課題に対しては、私たちの力だけではどうにもなりません。日本語教育の環境整備や相談体制の充実、学校や地域との連携強化など、行政と民間が一体となって取り組むことで、より実効性のある支援が実現できると考えております。

ふじみの国際交流センターは、日本語学習支援や多文化交流の場づくりを通じて、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指しています。

今後とも、地域と外国人住民をつなぐ架け橋としての役割を果たしてまいります。皆様におかれましては、本活動への一層のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。(理事長 室井伸幸)



埼玉県指定・  
認定特定非営利活動法人ふじみの国際交流センター

### 第29回通常総会のご案内

2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)

# 2025-2026

○開催日時 5月24日(日) 13時30分～

○開催場所 東京国際学園情報専門学校  
(FICEC向かい)

ふじみ野市上福岡5丁目3-15

現在、子どもクラブには、中国、ネパール、フィリピン、ベトナム、アメリカ、パキスタンにルーツのある子どもたちが来ています。

毎週20人くらいの子どもたちが集まります。日本で生まれた、という子も数人いますがほとんどの子が日本語をわからないまま日本に来た子たちです。しかし、子どもが日本語を覚えるのは速い！本当にあっという間に話せるようになります。やはり、子ども同士の交流のおかげだと思います。



しかし、読み書きは別で、これは結構ハードルが高いです。これから中学生になったり高校受験も控えていたりする彼らにとって読み書きは、死活問題(!?)です。彼らも大きくなったらなりたい、という夢を持っています。日本語能力の薄弱さのためにどんどん夢を諦めていく、ということがないようにお手伝いをしたい、と思っていますが、子どもたちはやっぱり子ども！無邪気で明るく、元気です。子どもたちはそれぞれ支援の方にマンツーマンか、ツーツーマンでみてもらい、日本語や宿題、その他の勉強などをします。そのあとは、遊びます。それぞれ、子ども同士で遊んだり、



ボランティアの方と遊んだりしています。みんなに声をかけてグループで遊んだりする遊びの名人もいます。だから遊ぶ仲間は、多国籍、尚且つ大人も子どもも、です。

ボランティアの方たちは、大体10人前後来てくださっています。仕事をリタイアされた方、現役の方、大学生、高校生。貴重な土曜日に子どもクラブの子どもたちに時間を割いてくださっています。子どもたちに子どもクラブに行かなければならないという強制力はないにもかかわらず、毎週やってきて学んで遊んで帰るということを続けているのはひとえにボランティアの方々のおかげです。国際子どもクラブのボランティアとして子どもと関わるのは楽しいです。

土曜日に時間のとれる方、ぜひぜひ子どもクラブに足を運んでください。



---

---

## 子どもクラブのボランティア、どんな人たち？

子どもクラブでボランティアをしてくれている、大学生のお2人にご自身とボランティアについて紹介します。どんなきっかけでボランティアを始めたのか、また子どもクラブでの子どもたちとの関わりで思ったことなどを書いていただきました。

### 子どもたちの変化にやりがいを感じて

大学受験を終えたタイミングで、FICECの子どもクラブでの活動を始めました。もともと国際交流に関心があり、24時間テレビでこちらの活動を知ったことが一歩踏み出すきっかけでした。

実際に子どもたちと関わる中で、勉強が分かるようになっていく姿を見るのはもちろん大きな喜びです。しかしそれ以上に、最初は緊張していた子が笑顔を見せ、他の子どもと打ち解けていく瞬間に、何物にも代えがたいやりがいを感じています！

子どもたちに何かを与えたいと思って始めた活

矢間 もこ

動でしたが、今では私の方がそれ以上のものを受け取っていると実感しており、活動を始めて本当に良かったと心から思います！



### 自分の将来を考えるきっかけに

約1年ほど前から日本語ボランティアの活動を始めました。高校3年生の冬ごろ、春からの大学生生活が始まるのと同時に新しいことにチャレンジしたいという気持ちから応募しました。自身の英語スキルのみで飛び込んだもの子どもたちとの言語による意思疎通が難しい場面も多くありました。しかし、様々な背景を持つ子どもたちと共に学び、遊ぶことはとても楽しく自身の将来を考えるきっかけにもなっています。これからも子どもた

秋元 萌乃香

ち一人一人と向き合い、温かい場所を築くことができるよう尽力したいです。



**将来は看護師さんになりたいです**

カルキ スザタ



2025年の4月に、ネパールから弟と一緒に日本に来ました。ふじみ野市に住んでいます。父と母は、日本に住んでいた

ので、弟と私の二人を日本に来るように呼んでもらった時は、とても嬉しかったです。日本はとてもきれいな所だと思いました。

ので、弟と私の二人を日本に来るように呼んでもらった時は、とても嬉しかったです。日本はとてもきれいな所だと思いました。

達もできたし、みんな優しいと言って楽しく学校に通い始めました。私も学校に行きたかったので、お父さんが勉強する所を探してくれました。そして、近くのFICECで、勉強することになりました。

一年間、日本語と色々な教科の勉強をしました。そして、高校の試験を受けました。4月から高校生になります。たくさん勉強して、将来は私の夢、看護師さんになりたいです。夢に向かって、高校の勉強を頑張ります。

**大学に入ってITを勉強したい**

ギミレ サブラヴ



ネパール人で戸田市に住んでいます。高校1年の途中まで、ネパールで勉強していました。2025年の4月に初めて日本に来た時は、これからどこで勉強すればいいのか、どうやって高校に入るのか全く分かりませんでした。父が、ふじみの国際交流センターを見つけてくれました。

私は、FICECで約一年間勉強しました。そこで過ごした一年間はとても充実していました。頑張って勉強したおかげで、今年の4月か

ネパール人で戸田市に住んでいます。高校1年の途中まで、ネパールで勉強していました。2025年の4月に初めて日本に来た時は、これからどこで勉強すればいいのか、どうやって高校に入るのか全く分かりませんでした。父が、ふじみの国際交流センターを見つけてくれました。

ら日本の高校に入学できることになりました。私は、IT関係の勉強や、土木工学の勉強に興味があります。高校での勉強が終わったら、是非大学に入って、もっと難しい勉強に取り組みたいと思っています。FICECのみなさん、一年間支援してくれてありがとうございました。

(父ヤムラルさんの話): 息子が日本の高校に入るための支援をしてくれる所はすぐには見つかりませんでした。戸田市内を色々探してもわからない。そこで、ネパールの知り合いに聞きまくり、やっと学習支援してくれるFICECを見つけられホッとしました。

**仲間と楽しく勉強できました**

ガウタム アンキト



2024年の10月に、ネパールから日本に来ました。日本では、両親と自分の三人家族ですが、祖母と弟(16歳)はネパールに住んでいます。高校に入りたいと思いましたが、どこで勉強したら良いか分からないので、まずFICECの日本語教室で日本語の勉強から始めました。そこで、FICECは高校受

2024年の10月に、ネパールから日本に来ました。日本では、両親と自分の三人家族ですが、祖母と弟(16歳)はネパールに住んでいます。高校に入りたいと思いましたが、どこで勉強したら良いか分からないので、まずFICECの日本語教室で日本語の勉強から始めました。そこで、FICECは高校受

験の学習支援をしていると知って、2025年の春からみんなと一緒に高校受験のため勉強を始めました。勉強は難しかったけれど、先生は親切で、友達もできたので楽しかったです。

受験の他、週2回アルバイトもしていました。働きながら、学習するのは大変だけど、仲間がいたので楽しく過ごせました。

4月から高校生になっても頑張ります。将来は日本の会社に勤められたらいいなと思っています。

## 4年ぶりのバザー復活。

### 皆様の温かいご支援に感謝いたします

国際交流担当 安 銀柱

1月25日(日)、FICECにて、約4年ぶりとなるバザーを開催しました！

2021年12月を最後に、「日々の活動に追われて準備が追いつかない」「スタッフの人手が足りない」「会場への荷物の運搬が大変」といった現実的な課題が重なり、開催を見送る日々が続いていました。

そんな私たちの背中を押してくれたのは、ある保護者の方の言葉でした。「バザーはもうやりませんか？ 4年前に行った時、本当に楽しくて助かりました」。日本に来たばかりで知り合いも少ない中、あのバザーが素敵な思い出として心に残っていたと聞き、スタッフ一同「大変でも、必要とする人のために再開しよう！」と決意しました。

冬になると、FICECの窓口には、真冬でも半袖やサンダル姿で相談に来る方が時折いらっしゃいます。東南アジアやアフリカなど暖かい国から来た方の中には、雪を見たことがなく、日本の冬の厳しさを知らないまま季節を迎えてしまう人も多いです。言葉の壁があり、ネットで安く中古品を探すことも難しいのが現実です。

知人やSNSを通じて寄付を呼びかけたところ、事務所が埋め尽くされるほどの生活雑貨や子供用品が届きました。当日は寒一中、開場1時間前から並んで待ってくださる方もいらっしゃるほど大盛況でした。



大切な品を寄付して下さった皆様、そして開催を心待ちにしてくださった皆様、本当にありがとうございました。皆様の善意のおかげで、心温まるバザーとなりました。今後ともFICECをよろしく願いいたします！



## ソフトバンク繋がる募金で寄付が可能になりました。

FICEC 事務局長 永田 信雄

FICECは認定・埼玉県指定を更新・継続するため、寄付者・賛助会員100名の確保に向けて募集を行っています。

NPO法人であるふじみの国際交流センター(FICEC)にとって、正会員も賛助会員もFICECの目的や活動に賛同し支援していただいている財産です。正会員はFICECの運営に直接参加して「総会で議決権(投票権)を行使」でき、賛助会員は主に賛助会費(寄付金の扱いとなります)で活動を応援するという違いがあります。いただいたご支援は日本語教室や国際子どもクラブの運営、「インフォメーションふじみの」の発行に大切にに使わせていただいています。



**FICECへの賛助会費は寄付金として税制の優遇を受けられます。**

FICECは埼玉県指定・認定NPO法人なので、年間3,000円以上の寄付金は所得税・住民税から寄付金控除を受けることができます。

**認定・県指定の更新には条件があります。**

認定・県指定は5年ごとの審査を受けて、更新・継続しています。適切な組織運営、情報開示、法令遵守に加え、都道府県等の条例による個人住民税の寄付金控除指定も必要となります。

認定・県指定の継続には、年間3,000円以上の寄付をしていただく方が100名以上いることが条件です。FICECの活動継続のためにご協力をお願いいたします。



**FICECへの寄付がしやすくなります。**  
**つながる募金の支援団体リストに登録されました!!**

ソフトバンクの「つながる募金」は、スマホの月々の利用料金とまとめて、簡単に寄付ができるサービスで、ソフトバンクを利用していない人も利用できる寄付システムです。「つながる募金」には620団体以上が参加して運営されている実績があり安心です。

直接FICECを知らない方も100円から「都度」または「継続」で手軽に寄付をすることができます。FICECのすそ野を大きく広げることができます。クレジットカードやソフトバンクポイント(旧Tポイント)やPayPayも利用できる手軽さが、若い人たちの参加につながることを願っています。

**「つながる募金」の利用方法**

- ①スマホ、パソコンからつながる募金の支援団体リストにアクセスして寄付先<FICEC>を選ぶ。
- ②「寄付する」ボタン(またはQRコード)から金額と頻度(継続・都度)を選択する。
- ③My SoftBankへログインして手続きを完了する。

※ソフトバンク以外の携帯会社を利用者の方も、クレジットカードによる決済でこのシステムを利用可能です。

## FICECの国際理解活動にご参加下さい

FICECは、行政との協働・国際理解活動として、ふじみ野市上福岡七夕まつりや富士見市国際交流フォーラムなどに参加しています。令和8年度も多くのイベントが予定されています。FICECのスタッフ・ボランティア、外国籍の利用者が参加してピンボールや輪投げを行っています。正会員・賛助会員のみなさんも参加しませんか？楽しいひと時を一緒に過ごしましょう。



イベント名	開催日	会場
上福岡七夕祭り	令和8年8月8日(土)・9日(日)	福岡中央公園
第33回三芳祭り	令和8年9月26日(土)	三芳町総合グラウンド
富士見市国際フォーラム	令和8年10月頃	ふじみ野交流センター
ふじみ野市産業祭り	令和8年10月頃	福岡中央公園
FICECバザー	令和8年11月29日(日)	FICEC事務所

## 行ってみませんか？ 毎月首都圏のどこかで外国フェスが開かれています。

- ・ベトナムフェスティバル 2026年5月30日(土)～31日(日) 代々木公園 イベント広場
- ・フィリピンエキスポ2026in東京 2026年6月5日(金)～6月7日(日) 上野恩賜公園 噴水広場
- ・アフリカヘリテイジフェスティバル 2026年6月20日(土)～21日(日) 代々木公園
- ・ブラジル&ラテンフェスティバル 2026年7月18日(土)～19日(日) 代々木公園
- ・カリブ・ラテンアメリカストリート 2026年10月17日(土)～18日(日) 代々木公園
- ・アメリカン・フェスティバル2025 2026年11月22日(日)～24日(火) 日比谷公園

..... こちらの寄付の方法もあります .....

### ・FICECのマンスリーサポーターになる

在留外国人に多言語での情報提供や、生活相談、日本語学習の場が必要と思う方、在留外国人の孤立を防ぐための活動が必要と考えている方や企業のみなさま、またボランティアをしたいけれど時間のない方はマンスリーサポーターとなってください。

一人でも多くの方々の支援をいただくことでFICECの事業を継続して行くことができます。

### ・1回のみ、または不定期でサポートする

郵便振替口座(口座番号:00110-0-369511、  
口座名:[特活]ふじみの国際交流センター)

### [マンスリーサポーターになる方法]

- ①HPの申込フォームまたは電話(049-256-4290または049-269-6450)でご連絡ください。
- ②ご連絡いただいた方に、ゆうちょ銀行指定の自動払込申込書(3枚綴り)を送付します。
- ③ゆうちょ番号・寄付金額をご記入の上、押印して、返信用封筒にてご返信ください。
- ④毎月25日にゆうちょ銀行口座から自動引き落としで対応させていただきます。



または、現金書留をお願いします。  
送付先:〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福5-4-25  
NPO法人ふじみの国際交流センター

FICECの活動をご支援ください  
**会員・賛助会員・寄付のご案内**

●活動を担う会員…正会員

正会員は、スタッフなどとして活動を担っていただく会員です。この会員は、総会などでの議決権をもちます。

年会費: 個人1口3,000円、団体1口10,000円

●FICECを財政的に支える会員…賛助会員

賛助会員は、FICECを財政的に支えていただく会員です。総会等での議決権はありませんが、FICECのイベントなどのご案内や、機関誌をお送りいたします。

年会費: 個人1口3,000円、団体1口10,000円

会員、賛助会員にはこの機関紙をお送りします

郵便振替口座: 00110-0-369511  
 口座名: [特活] ふじみの国際交流センター

**外国人生活相談 無料**

月曜日～金曜日 10:00～16:00

電話: 049-269-6450

困っている外国人の方がおられたら  
 FICECをご紹介ください。

※コピー代など料金がかかる場合があります



埼玉県指定・認定特定非営利活動法人

**ふじみの国際交流センター**

〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡5-4-25

TEL: 049-256-4290 FAX: 049-256-4291

生活相談専用電話 049-269-6450

**ご寄付をいただいた方々**  
 ご支援ありがとうございます

●2025年4月1日～2026年4月10日(敬称略)

秋本ノエミ、阿久津俊昭、穴沢エミリン、新井順子、新井洋子、安昌美、安銀柱、石山達也、伊藤愛、岩倉政徳、上島直美、牛込亜紀子、大野渉、大場弥太郎、岡本直久、尾崎功、柏木ひろみ、片倉ミン、神田順子、北林ジャネット、ギャレット三宅万里子、栗嶋三千代、栗田吉雄、後藤勉、小林暁美、小松佳子、酒井有香、佐久間ひかり、佐々木路子、佐藤義治、芝山喜巳子、進洸子、斯 琴、ゾシスザン、高橋博、高橋真梨子、竹名潤一、塚本秀樹、内藤忍、ニッカ電測(株)、野添直美、長谷川正江、バイラアスラム、藤巻則幸、茂木久美子、森田有美子、矢澤美紀、山畑博子、吉井ジュリエッタ、和田弘、匿名2名

〈マンスリーサポーター〉

遠藤慧子、太田政男、末吉智子、仲野京子、野田恭三、吉野高章、匿名1名

※埼玉県指定・認定NPO法人ふじみの国際交流センターに寄付をしてくださった方は、税金の優遇を受けることができます。

ふじみの国際交流センター サービス案内 (詳しくはお問い合わせください)		
外国人 ゲスト派遣	国際理解教育	3,000円+事務費+税
	外国料理教室	5,000円(材料費別途)+税
講師派遣	多文化共生講座	20,000円+税
	ボランティア講座	(活動運営のためご協力ください)
企画・運営	国際交流・国際理解に関するイベントや研修の企画・運営等	内容・予算に応じて相談
編集・出版	多言語による情報誌・ガイドブック・チラシなどの制作	
翻訳	婚姻関係、ビザ申請、履歴書等	A4 4,000円/ページ+税
通訳	半日6,000円+税	
見学・研修(資料代として)		1,000円/人、日+税

※別途交通費がかかる場合があります